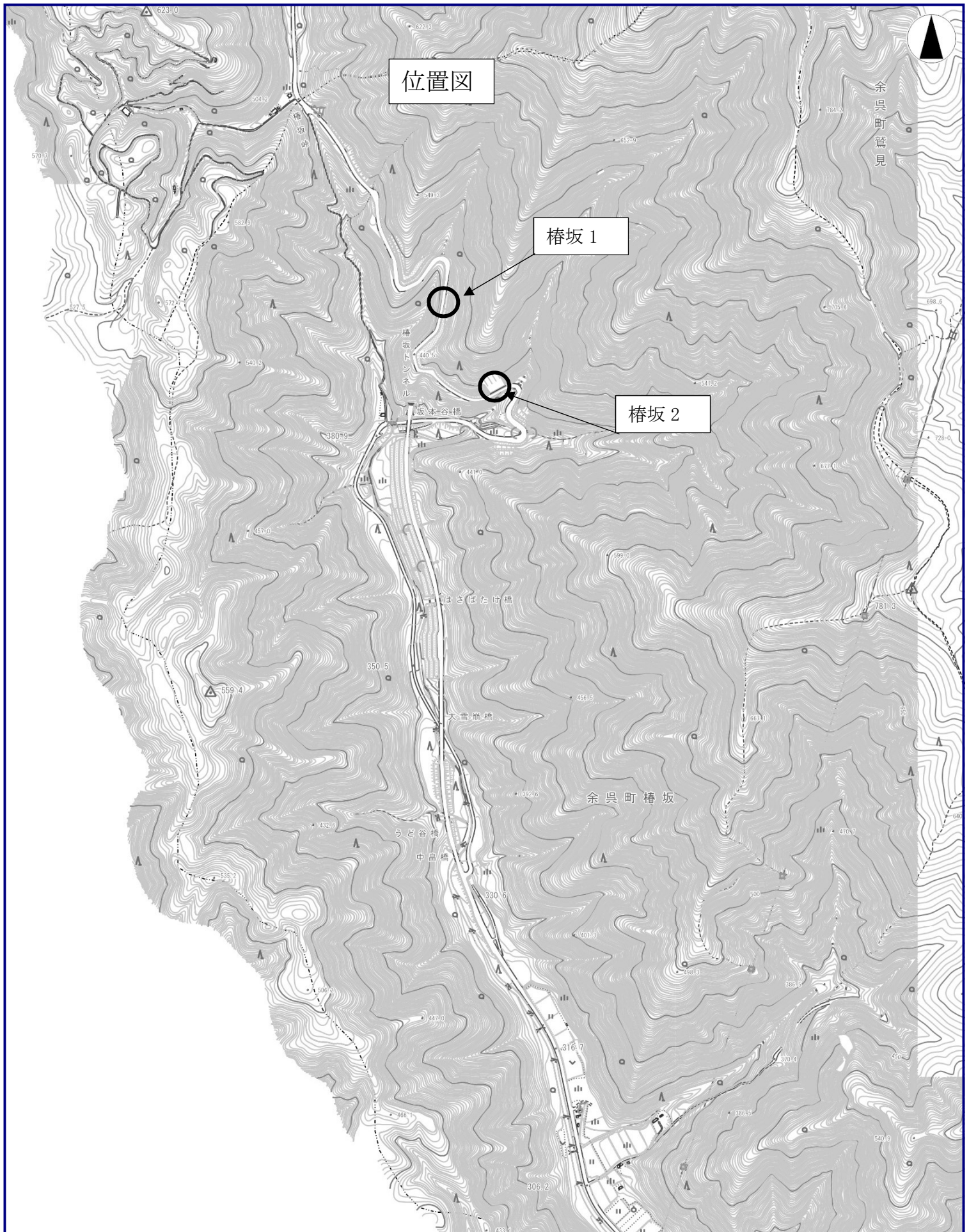


令和 5 年度 北建委第 4 9 号

市道椿坂中河内線シェッド点検業務委託

仕 様 書

長浜市北部建設局北部建設課



市道椿坂中河内線シェッド点検業務委託 特記仕様書

1. 摘要

本特記仕様書は、「市道椿坂中河内線シェッド点検業務委託」（以下、「本業務」という。）に適用し、本特記仕様書に明示のない一般事項は「現場技術業務委託共通仕様書（滋賀県土木交通部）令和3年1月一部改訂」（以下、「共通仕様書」という。）を準用する。

2. 本業務の目的

本業務は、長浜市が管理するシェッドにおいて、現状を把握し、損傷、腐食、その他の劣化・異常を早期に発見するとともに、対策の要否を判定することにより、道路利用者および第三者被害の恐れのある事故を防止し、安全かつ円滑な道路交通の確保を図ることを目的とする。

3. 点検対象

長浜市が管理する下記のシェッドを対象とする。

- ・ 椿坂(つばきざか) 1 （路線：市道椿坂中河内線）
- ・ 椿坂(つばきざか) 2 （路線：市道椿坂中河内線）

※各シェッドの詳細は、別添の位置図および【別紙1】点検対象構造物資料のとおり。

4. 業務内容

1. 計画準備

1) 業務計画書作成

業務計画書およびシェッドの詳細な点検計画となる実施計画書を作成する。関連資料等の収集を行う。

2) 部材番号図の作成

「自治体版点検要領」に従い部材番号図を Microsoft Excel にて作成する。

3) 現地踏査

定期点検に先立って現地踏査を行い、シェッドの変状（劣化・損傷等）程度を把握する他、シェッドの立地環境、交通状況、交通規制の要否、高所作業車の配置等について現場の概況を調査して記録（写真撮影含む）する。

4) 関係機関との協議資料作成

定期点検において必要な関係機関との協議用資料、説明用資料の作成および必要な資料等の収集を行う。

2. 定期点検

1) 現地点検および診断（健全性の診断）

「自治体版点検要領」に基づき、高所作業車等を用いて、シェッドを近接目視（必要に応じて触診や打音等の非破壊検査等の併用）にて点検するとともに、点検対象部材の部材単位での健全性の診断とシェッド毎の健全性の診断を行う。

2) 点検表記録様式の作成とその他記録の補完

点検結果及び診断結果について、「自治体版点検要領」の記入例に基づき Microsoft Excel にて点検要領の【別紙2】点検表記録様式（その1）、（その2）」を作成し記

録する。この際、健全性の診断の根拠資料として、シェッド、大型カルバート等定期点検要領（国土交通省道路局国道・防災課）を参考にし、Microsoft Excel にて【別紙 3】点検調書（その 1～6、9～11）」を作成するものとする。

3. 報告書作成

点検業務の成果として、作成した資料や点検表記録等のとりまとめを行う。なお、Microsoft Excel で作成した点検表記録様式（その 1）（その 2）、点検調書（その 1～6、9～11）については、電子媒体でも納品するものとする。

5. 貸与資料

貸与する資料については、次のとおりとする。

- (1) 過年度のスノーシェッド点検結果資料

6. 打合せ

打合せは次のとおりとする。

- (1) 初回 業務着手時
- (2) 中間 健全性診断（案）の策定時
- (3) 最終 成果品納品時

なお、監督員が必要と認めた場合は、その指示に従うものとする。

7. その他

受注者は、本業務を遂行するにあたり、質疑が生じた場合は速やかに監督員に報告し、協議するものとする。

不 当 介 入〔 不当要求 業務妨害 〕 事 案 通 報 書

滋賀県長浜警察署長 様
長 浜 市 長 様

(通報者) _____

		※ 取扱署等	滋賀県 警察署 課
請 負 者	所在地	(本社)	電話 () - FAX () -
		(現場事務所)	電話 () - FAX () -
		名 称	
		代表者 (現場事務所の代表者)	
	通報者 等	(通報者の職・氏名) 電話 () -	
		(対応者) 所属会社名 電話 () -	
		氏 名	
		役 職	
不当介入の 行為者	住所	電話 () - FAX () -	
	所属		
	役職		
	氏名		
発生日時 ・ 場所	令和 年 月 日 時 分頃		
	〔元請・下請〕(下請の場合は、現場事務所の所在地)		電話 () - FAX () -
工事件名			
不当介入の 内容・被害 の状況			
警察への 通報の状況		(警察への通報) 有 ・ 無 (通報先警察署) 滋賀県 警察署 課 (通 報 日 時) 令和 年 月 日 時 分頃	

注1 第一報は、この様式に必要な事項を記入したうえ、長浜警察署刑事課あて電話で行った後、その旨を 「警察への通報状況」 の欄に記入して発注者及び長浜警察署あて送付（電子メール・FAX可）すること。

2 不当介入の行為者の名刺、提示物等の参考資料がある場合は、その写しを添付すること。

3 下請負先（再委託先）において発生した場合であっても、必ず元請負人（発注者）が聞き取り調査をして記入し、通報すること。

4 ※の欄は、警察署において記入すること。

(下請負人用)

誓 約 書

(あて先)

長浜市長 浅見宣義

住所：_____

商号または名称：_____

代表者 職・氏名：_____ 印

以下に掲げるすべての項目について、事実と相違ないことを誓約します。

記

- 1 次のいずれかに該当する者ではありません。
 - (ア) 役員等（下請負人が個人である場合にはその者を、法人である場合にはその役員をいい、支店・営業所等の場合にはその代表者を含む。以下、「役員等」という。）が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員（以下、「暴力団員」という。）であると認められる者
 - (イ) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下、「暴力団」という。）または暴力団員が経営に実質的に関与していると認められる者
 - (ウ) 役員等が、自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもって、暴力団または暴力団員を利用するなどしたと認められる者
 - (エ) 役員等が、暴力団または暴力団員に対して資金等を供給し、または便宜を供与するなど直接的または積極的に暴力団の維持または運営に協力し、または関与していると認められる者
 - (オ) 役員等が、暴力団または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる者
- 2 長浜市から役職員名簿の提出を求められた場合には速やかに提出するとともに、本誓約書および役職員名簿を長浜警察署及び木之本警察署に提供することに同意します。
- 3 下請負人等を使用する場合において、長浜市から下請負人等の誓約書および役職員名簿の提出を求められた場合には、速やかに下請負人等から誓約書および役職員名簿を徴し、元請負人を通じて長浜市に提出します。